

市長への提言 令和3年8月末日現在					
件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
公立保育所民営化に関する行政手続きの見直しについて	令和2年11月に枚方市子ども未来部が公立保育所2施設の民営化を発表しました。枚方市の行政手続きが、後から検証されても正当なものであると判断されるよう、今回の公立保育所民営化に関する手続きを見直してください。	公立保育所の民営化につきましては、「就学前の教育・保育施設に係るひらかたプラン」の前期中に引き続き民営化する施設を検討することとしており、個別課題がある施設の状況や、現在の公立保育所の配置状況を踏まえた地域バランス等を考慮しながら、阪保育所と桜丘北保育所の民営化を決定いたしました。先般、開催された教育子育て常任委員会において、「公立阪保育所・桜丘北保育所民営化の中止、撤回を求める請願」が付託され、委員会での審査結果を受け、定例月議会本会議にて本請願は不採択となりましたが、委員会では民営化を進める上で、保護者への説明に丁寧さが欠け、不安を与えているとのご指摘をいただきました。今回のご指摘を真摯に受け止め、今後の民営化につきましては、令和6年度からの5年間を計画期間とするプラン後期において、公立施設のあり方を早期に提示させていただくとともに、審議会やパブリックコメント等で寄せられた皆様のご意見にもしっかりと耳を傾けながら、計画策定に向けた取り組みを進めてまいります。	2021/6/21	2021/8/4	子ども青少年政策課
野外活動センターの池	年間を通じて子ども達は、野外活動センターの自然から沢山の学びを受けています。この度、7月中旬に広場の池を洗浄し、遊び場として活用すると聞き、残念でなりません。生態系のバランスを壊されないことを心からお願い申し上げます。生き物に詳しい方のガイドなど、池のありのままの魅力を伝える・学びの機会になればと思います。水遊びであれば、希望者に水鉄砲作り・貸し出しやタライを貸し出すなど、他にも方法があると思います。	ご指摘いただいた人工池は、「防火用水池」と呼ばれるもので、野外活動センター内で火災が発生した際に、消火活動で使用するため、消防法に基づいて整備しております。池の底に泥や石などが堆積していると、火災発生時に消防ホースが使用できなくなり、消火活動に支障をきたしてしまうため、現在、堆積した泥や石などの除去作業を行っているところです。これに合わせ、防火用水池としての運用には様々な制限があることから、活用できる方法がないか検討しているところです。ご提言いただいた多様な生物の生息環境につきましては、野外活動センター全体の課題として捉えつつ、今後もセンターのスタッフが丸となり、市民の皆さまに親しんでもらえる環境整備に取り組んでまいります。	2021/7/1	2021/8/3	スポーツ振興課
留守家庭児童会室のおやつについて	留守家庭児童会室で提供されるおやつは量が多すぎないように思います。指導員の裁量に任せていると思いますが、市として何か指標はないですか。保育園ではおやつの内容が明示されていたので、安心でした。量の見直しはできないのでしょうか。	留守家庭児童会室では、本市が作成した「留守家庭児童会室運営ハンドブック」をもとにおやつを提供しており、子どもたちの健康面にも配慮しながら、添加物の少ない自然食中心のおやつを提供しております。ご指摘いただきましたおやつは、入室児童が1年生から6年生までと年齢幅が広く、また、同じ学年でも発達状況によって体格なども異なることから、児童に応じて提供する量は調整しているところです。おやつは配分などでご希望やお問い合わせがございましたら、柔軟に対応させていただきますので、留守家庭児童会室職員までご相談ください。	2021/7/12	2021/8/3	教育支援室 放課後子ども担当
留守家庭児童会の連絡ノートについて	現在、帰宅時間は連絡ノートに記入しておりますが、ミルメールや児童会にもパソコンがあることから、デジタルでの一括管理が出来たらと思い、そのシステム開発をお願いしたく提言させて頂きました。	留守家庭児童会室では現在、保護者向けの連絡事項はメール配信システム(ミルメール)を活用し配信しておりますが、登録者全員に一斉配信する緊急情報発信専用のため、連絡ノートの代用として活用するには課題があります。一方で、保護者の皆様の利便性や負担軽減を図っていくためにも、デジタル技術を積極的に活用していく必要があると考えております。今回のご指摘を踏まえ、新たな情報管理システムの導入を検討してまいります。	2021/7/11	2021/8/11	教育支援室 放課後子ども担当
歩道について	田口山あたりの歩道はデコボコ道のため、歩道の整備を依頼いたします。	(ご指摘箇所の詳細が確認できませんでしたので、以下は本市全体の歩道の整備・補修の考え方について記載しています。)歩道整備につきましては、長期的な取り組みが必要であることから、高齢者や障害者など誰もが快適で円滑な移動を行うことができるまちづくりを進める「枚方市バリアフリー基本構想」や、通学路などの安全対策のための「枚方市子どもの交通安全プログラム」に基づき、事業効果や優先度、また、財政状況等を勘案したうえで計画的かつ着実に進めているところです。歩道の補修につきましては、市民の皆様からの補修要望や通報などがありましたら、現場調査を行い、損傷の程度や危険性及び緊急性を判断し、補修を行います。	2021/7/12	2021/8/23	道路河川整備課